

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

コーディネータコラム

社会連携・知財管理センター
地域連携コーディネータ 内藤 久俊

地域連携コーディネータの内藤です。

山梨中央銀行から派遣され、山梨大学にお世話になって早いもので2年2か月になります。

先日、大村智記念学術館が開館され、開館記念として「大村智・山中伸弥ノーベル賞受賞者特別対談」が開催されました。「本音で語るノーベル賞」をテーマに、お互いの体験談をもとにユーモアを交えながら、お二人の魅力的な個性が際立った対談でした。私は学内の広い教室で生中継を見入りました。「失敗談を語る中にもどこか非凡なもの」を感じました。まだご覧になっておられない方は、山梨大学のHPで、動画で見られるようですので是非ご覧ください。

さて半年ほど前になりますが山梨大学客員社会連携コーディネータ研修が開催され、総勢317名が「客員社会連携コーディネータ」として委嘱を受けました。と言っても「それは何？」と思う人も多いと思います。これは山梨大学より委嘱を受けた、金融機関や自治体等の職員が、各組織のネットワークを活用し、産学連携を推進するための外部委嘱のコーディネータの事です。もしこの名刺を持っている人と会いましたら、大学との産学連携をコーディネート出来る人です。会社で抱えている技術的課題・問題点等ありましたならお気軽にお声掛け下さい。

その研修の中でお話ししましたことを少しご紹介します。私のこれまでの相談案件について連携領域別に何がどのくらい多いか調べました。工学系では、電子・情報領域が最も多く25%、機械・加工領域が13%でした。また生命環境領域では、食品・微生物領域が多く29%、環境領域が8%でした。最近の傾向として、人工知能が話題となり、何かと「AIを使い自動化できないか」との話が多く、機械学習、ディープラーニング、画像処理等の技術を駆使して、例えば部品等の検品作業の合理化・効率化などのテーマが比較的多くなっています。また食品・微生物系では、機能的食品開発や土中微生物の調査・研究などがあります。環境系の

廃棄物のリサイクルなど多いテーマです。

ということでアカデミックサロンにご参加の皆様「産学連携」のお話は、もれなく山梨大学にご相談ください。お待ちしております。

インフォメーション 目次

01 :	イベント情報	(3 件)
02 :	セミナー情報	(7 件)
03 :	助成事業および公募情報	(7 件)
04 :	特許出願情報	(1 件)



■01 イベント情報 (3 件)

○やまなし未来計画「幸せの国デンマークに学ぶ新たな価値創造（イノベーション）」開催

なぜ今、イノベーションが必要となるのか、企業が直面する問題と新たな価値創造について、世界一幸せな国・デンマークから専門家をお招きし、ご講義いただきます。

山梨における「新たな価値創造」としてのイノベーションの可能性やその実践、さらには、それを生み出す背景としてのデンマークの教育や文化について、セミナーとワークショップを通じて明らかにします。

講師：Peter Froberg 氏（デンマーク「イノベーション・ラボ」社パートナー）

1 日目：セミナー 平成 30 年 9 月 21 日（金）14:00～17:00
山梨県立図書館 1 階イベントスペース

2 日目：ワークショップ 平成 30 年 9 月 22 日（土）13:30～17:00
山梨学院大学 50 周年記念館クリスタルタワー6 階講義室

山梨県内外の学生及び一般の皆様対象、参加費無料

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://miraiken.yamanashi.jp/news/1021/>

○『『病院で死ぬということ』から『在宅ホスピスという仕組み』へ』開催

本学附属図書館医学分館では、「生と死のコーナー」関連イベントとして、下記のとおり講演会を開催いたします。入場無料・申込不要、ぜひご参加ください。

日時：平成 30 年 10 月 4 日（木）18:00～19:30

講師：山崎章郎氏（在宅緩和ケア充実診療所「ケアタウン小平クリニック」院長）

演題：『『病院で死ぬということ』から『在宅ホスピスという仕組み』へ』

会場：医学部キャンパス臨床講義棟大講義室

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/19051>

○ワイン科学研究センター主催「平成 30 年度山梨大学ワインセミナー」

開催

ワインに精通する講師による講義・テイスティングを通じて、山梨県産のワインの魅力を「科学の視点」からお伝えします。

日時：平成 30 年 10 月 13 日（土）13:00～17:00

会場：フクラシア品川クリスタルスクエア

受講料：¥2,000

演題・講師：「ブドウの香りを科学する」

鈴木俊二（本学ワイン科学研究センター教授）

「おいしさを調べる - その面白さと難しさ -」

斉藤史恵（本学ワイン科学研究センター助教）

「ワイン用ブドウの栽培管理」

渡辺晃樹氏（山梨県果樹試験場）

「ワインのテイスティング」

庄内文雄氏【山梨県ワイン酒造組合副会長】

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/19047>



■02 セミナー情報

(7 件)

・「アジアフォーラム 2 1」セミナー（9/12）

セミナー1：アジアのシェアリングシティ事例

～先進都市ソウルに学ぶ接続可能なまちづくり～

セミナー2：アジアにおける産業集積・創業の動向

～新たな集積、電子商取引、多様な人口ボーナス～

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yafo.or.jp/2018/08/21/9967/>

・「働き方改革」実務対応セミナー ～外国人留学生採用のポイント～
（9/12）

働き方改革法案が国会で成立しました。少子高齢化による生産年齢人口減少に伴い、長時間労働の是正や同一労働同一賃金、多様な人材の活躍を重視した柔軟な働き方への対応が必須になっています。

第1弾の本セミナーでは、「外国人留学生」に焦点をあて、実務対応のポイントについて分かりやすく解説します。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20180912-1/>

・新規顧客獲得セミナー（9/19）

本セミナーは、実店舗のエリア分析と紙媒体を例に GIS（Geographic Information System＝地図情報システム）の機能を理解する内容となっています。

GIS と（株）日本郵便のサービスを活用し、効果的に新規顧客を獲得する手法を解説いたします。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20180919/>

・消費税増税・軽減税率対策セミナー（9/21：第3回/全6回）

本セミナーでは、実務に直結する消費税増税への対応方法を分かりやすく解説します。増税を控えた今、バックオフィスの事務を軽減し、的な経営力の強化に注力することが何より求められています。

是非セミナーを受講し、新しい制度へのスムーズな移行にお役立てください。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20180921/>

- **Google マップを活用した最新実店舗集客セミナー (10/4)**
皆様が普段活用している Google マップは単なる地図アプリの機能だけではなく、口コミ等で情報発信ができる SNS としての側面も持ちつつあります。今や自社・自店のホームページを持つことと同じ以上に、Google マップでの集客対策の重要性が増しています。本セミナーでは、初めての方でもすぐに活用可能な Google マップを活用した最新の集客術を解説します。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20181004/>

- **「BCP（事業継続計画）策定体験型講座」（10/18）**
BCP についてわかりやすい説明とともに、震災を模擬体験することで非常時およびその後の対応に必要なことを参加者自ら気づき、納得して BCP を策定いただくことを目指している講座です。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/shouko-kik/jigyokeizokukeikaku.html>

- **知的財産セミナー2018 (10/19)**
知的財産の専門家である「弁理士」にクラウドファンディングのメリットやデメリットを紹介します。また、クラウドファンディング運営事業者によってそのような違いがあるのかお伝えします。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20181019/>



■03 助成事業および公募情報 (7 件)

○三菱 UFJ 技術育成財団 公募 (1 件)

- 三菱 UFJ 技術育成財団は、技術志向型の中小企業の育成を通じて、我が国産業の発展並びに中小企業の経営高度化に貢献することを目的とし、それを達成する事業の一環として、設立以来、新技術・新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行っております。今年度 2 回目となる助成金の公募を、9 月 1 日より 10 月 31 日まで実施しております（最大 300 万円、交付決定時前払い）。新規性・独創性に富むプロジェクトのご応募をお待ちしております。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yiso.or.jp/topics/467.html>

○山梨県産業労働部 公募 (2 件)

- **ブランドプロモーション支援事業費補助金**
この補助金は、地場中小企業者等が行う産地ブランド力を高める事業や国内外の販路開拓を行う事業であり、他の地場中小事業の新たな事業活動の誘因となりうる先導的的事业及び自主努力旺盛な事業の一部を補助することにより、地場産業の育成に寄与するとともに、やまなしブランドの形成を図ることを目的としています。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

http://www.pref.yamanashi.jp/chiikisng/brand_chareng/brand

- ・「テクニカルショウヨコハマ 2019」の開催と出展募集のご案内
神奈川県下最大級の工業技術・製品に関する総合見本市として、
「テクニカルショウヨコハマ 2019」が開催されます。工業振興
の一環として、出展事業所を募集いたします。
 1. 募集枠 1 小間（機械・装置・製品ゾーン）
 2. 会期 平成 31 年 2 月 6 日（水）・7 日（木）・8 日（金）
10：00～17：00
 3. 会場 パシフィコ横浜展示ホール A・B・C
（神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1）
 4. 負担金 87,000 円
※出展料 162,000 円の内、連合会にて 75,000 円
助成いたします。
 5. 申込締切 平成 30 年 9 月 20 日（木）詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://www.tech-yokohama.jp/>

○経済産業省 公募 (1 件)

- ・平成 30 年度予算「地域経済牽引事業支援事業補助金（戦略分野にお
ける地域経済牽引事業支援事業）」に係る補助事業者を公募します。
事業者が連携して行う戦略分野における設備投資への支援を通じ、地
域における経済活動を牽引する事業を促進し、もって地域経済の活性
化を図るものです。（公募期間 8/24～9/18）
詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<http://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2018/k180824001.html>

○日本医療研究開発機構 公募 (1 件)

- ・平成 30 年度「ARO 機能評価事業」において、アカデミアの視点で見
た ARO 機能の類型化、評価指導の検討について公募致します。
詳しくは下記 URL よりご覧ください。
https://www.amed.go.jp/koubo/05/01/0501B_00070.html

○NED 公募 (2 件)

- ・平成 30 年度「地熱発電技術研究開発」に係る第 2 回公募
詳しくは下記 URL よりご覧ください。
http://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100239.html
- ・「先進的な火力発電技術等の海外展開推進事業／先進的な火力発電技術
等に係る導入促進事業／発電プロジェクトの案件形成に係る国際的な
フレームワークに関する動向調査」に係る公募
詳しくは下記 URL よりご覧ください。
http://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100171.html

□■

- 04 特許出願情報 (1 件)
～山梨大学が出願した最新特許情報をご紹介します～

注) 特許出願情報については、クラブ会員のみへの提供となっております。本掲載では非公開とさせていただきます。

- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

■ □ ■ ————— ■ □ ■